

## 平成28年度（保健体育科）授業改善推進プラン

	指導方法の課題分析	具体的な授業改善策	補充・発展的な指導計画
1 年	<p>○基本的な知識・技能の習得</p> <p>○授業規律の確立</p>	<p>○生徒の実態に合わせて課題を掘り下げた内容を取り入れる。できない生徒に対しては、その生徒に即した課題を設定し、指導する。</p> <p>○集合、聞く時の姿勢などの集団行動が日々の生活に繋がることを伝えていく。授業規律の確立で、基礎・基本の定着を確実に挙る。</p>	<p>○授業の始まりに行う補強運動を毎回行い、基礎体力の向上を図る。</p> <p>○生徒の課題に応じた指導を行う。または、課題を自分で発見できるよう必要に応じ助言を与える。</p>
2 年	<p>○わかりやすい授業</p> <p>○評価評定の説明</p>	<p>○用具準備・片付けを全員で協力して行わせる。集合・整列・体操・移動を機敏に行い、メリハリのある授業を展開していく。授業での集団行動が日々の生活に繋がることを伝えていく。</p> <p>○単元のはじまりにて、評価についての説明を行い、生徒へ到達目標を明確に意識させる。</p>	<p>○既に課題を解決している生徒に関しては、1段階上の課題を与え意欲を高める。</p>
3 年	<p>○生徒の発言や質問をきちんと受け止められていない。</p> <p>○学習のルールの徹底と強化</p>	<p>○集合して説明する時間を利用し、つまづいていることやわからないことの確認、生徒のつぶやきにしっかり耳を傾けるようにする。</p> <p>○授業に安全に意欲的に取り組ませるためにも、授業準備、具体的な指示、分かりやすい説明を実践する。</p>	<p>○運動の技能を系統的に習得させるとともに、課題を解決するための効果的な方法を工夫させる取組を行う。</p> <p>○チームの中でそれぞれの能力をどのように生かし、チームとして機能させるか考えさせる視点をもたせる。</p>